

スーパーサイエンス・ハイスクール実施レポート

【テーマ】海洋試料から探る地球環境

日時：平成 27 年 10 月 23 日（金）10：00～15：45
生徒：高知県立高知小津高等学校理数科学生 24 名
講師：池原、山口、松崎、谷川（JAMSTEC）
TA：佐多、杉山、笹岡

<スケジュール>

- 10：00～10：30@地球化学実験室
[講義] 海洋コアから気候変動を探る（池原）
- 10：30～11：00
[施設見学] 保管庫・実験室・サンプリング室
- 11：10～14：50
[実習タイム] 3つの目で海底堆積物を見てみよう！
- 15：00～15：30@地球化学実験室
[講義] 最新！地震発生帯研究！（谷川）
- 15：30～15：45@地球化学実験室
[まとめ・閉会行事]



講義風景



鳴き砂体験



施設見学



<実習の内容>

■実習のポイント

- (1) 世界の海洋堆積物の分布の特徴を理解しよう
- (2) 海洋コアの実物を観察しよう
- (3) 地球環境変動研究に使われる堆積物の種類と特徴を実感しよう

■ 3つの異なる倍率の眼を駆使して、海洋コアと海底堆積物を観察しよう（各実習 50分）

① 1倍の眼：肉眼（池原）

- ・「高知の砂めぐりマップ」作成
- ・「高知の地質イベント表」作成



② 100倍の眼：実体顕微鏡（山口）

- ・実体顕微鏡で陸源と生物源堆積物の観察
- ・観察シートを使って「記載」実習
- ・微化石の拾い出し体験



③ 1万倍の眼：電子顕微鏡（松崎）

- ・電子顕微鏡で堆積物（微化石）を観察・撮影
- ・蒸着デモンストレーション
- ・深海生物 3D グリグリ体験

